2014-15 年度ＲＩテーマ

ロータリーに輝きを

入間ロータリークラブ

Club Bulletin

■ 2014-2015 ＲＩ会長：ゲイリーC.K.ホァン
■ ＲＩ第 2570 地区ガバナー：坂本　元彦
■ 会長：加藤　国夫　幹事：滝沢　文夫
■ 例会日：木曜日　12：30～13：30
■ 例会場：丸広百貨店入間店６Ｆバンケットホール
Tel.04-2963-1111

■会報委員長：石川　嘉彦　■当番：荒井　正武
■事務所：〒358-0023
入間市扇台 3-3-7 ハイツ斎竹 101 号
Tel.04-2964-1700　Fax.04-2965-5788
Email：iruma－rc@jupiter.plala.or.jp

第２号　２８２１回例会　２０１４年　７月１０日（木）

＜ビジター・ゲスト＞

ロータリー財団国際親善奨学 学友 宮岡 陽子様

2002-2003 年に掛けてアメリカに留学させて頂きました。現在はリコーアメリカ社の環境部門で仕事をしながら７歳と９歳の男の子とニュージャージー在住です。奨学金を頂いてお勉強でき、今の私がいる事に、日頃から感謝しており御礼申し上げます。

●❁●会長の時間　　加藤国夫会長

今年度の会長の時間は最初に論語の一節から入りたいと思っています。これは私の趣味の延長線です、会員みなさんにとっては誠に煩わしきことこの上なく恐縮のかぎりです。会長の時間を使ってロータリーの最新情報を伝えるのが会長の責務と、会長要覧の隅のほうに書いてありました。元来､私は人前で長い話をするのは大の苦手でして、ならば前半の 2～3 分を論語についての話から入る事にいたしました。皆さん渋沢栄一と言えば幕末から明治大正にかけて日本の資本主義の近代化、経済活動にそそいだ日本資本主義の父といわれる指導者であった事は広く知られています。その渋沢栄一が座右の書として「論語」を選んだとされています。「論語とそろばん」は渋沢栄一の著書の一節に、利益を独占するのではなく、富は全体で共有するものとして社会に還元することを説くとあります。これはロータリーとは無縁の様に思われがちですがよくよく読んでみますとそうでもない、つまり論語は倫理学が元になっていると思いますしロータリーで言う、職業奉仕には高い倫理基準を保ち高潔性を重んじる倫理観で成り立つのです。

今年度社会奉仕事業としてＲ財団補助金事業申請に伴って、活動場所は限定的ですが入間川河川敷でのクリーン作戦共同作業が７月 26 日(土)午前 9 時から約 2 時間行われます。入間 RC の公共イメージアップにも繋がる支援事業です。是非大勢のご参加をお願い致します。現地で作業道具リヤカーの贈呈式も有ります。この後Ｒ財団補助金事業について細渕さんから詳細についた説明頂きます。続いて RLI 方式の討論会に付いて詳細説明を石川パストガバナーにお願い致します。

■地区ロータリー財団委員会　細淵克則委員長

7/26 の入間クラブの補助金活動事業では 20 名以上参加と地区に申請されていますので会員のご協力をお願いします。7/2 プリンスホテル高輪でロータリー財団地域セミナーが開催されました。坂本ガバナー、高柳エレクト初め 10 名で参加し、９時～１６時半迄財団の現況と今後の計画について各コーディネーターより報告が有りました。内容に関しては今後機会が有る時にお知らせします。

●「ＲＬＩ」とは　　石川嘉彦パストガバナー

ガバナー公式訪問はロータリー・リーダーシップ研究会(Rotary Leadership Institute)形式で行う様にと加藤会長より発表が有り４つのテーマとグループ一覧表が本日配布されました。RLI とは DL(ディスカッション・リーダー)の司会進行で各テーマについて参加者全員が発言をし、そのテーマについて討論をするものです。結論は出さなくても良いのですがそのグループでどのような討論が行われたかを後でグループ毎に発表します。

●幹事報告　　滝沢文夫幹事

1. 7/15(火)夏の交通事故防止運動出陣式加藤会長、滝沢幹事、出席予定
2. 7/23(水)入間基地納涼祭「盆踊りと花火の夕べ」加藤会長、出席予定
3. 7/24(木)入間市ごみ減量化等推進協力会ガバナー公式訪問日の為後藤(賢)委員欠席予定
4. 地区ホームページ更新されました。
5. 米山記念奨学会 2014 年上期普通寄付お願い
6. ガバナー訪問時、入会３年未満の会員はガバナーと懇談（木下、馬路、田中、後藤(健)各会員）
7. 次週「ロータリーの目的」読上げます持参下さい。

●万燈まつり実行委員会　　粕谷康彦委員長

恒例の万燈まつりが10月25,26日に行われますので皆さんご承知願います。先日の会議でテーマが決まりました。「万燈の囃子太鼓に夢託し」です。

＜ニコニコＢＯＸ＞　　忽滑谷明ＳＡＡ

石川嘉彦君、平岡達也君、加藤国夫君～宮岡陽子様ようこそ 日本を楽しみましたか。荒井正武君～最終例会写真ありがとうございます 本年もよろしくお願いします。岩崎茂君～遅刻しました。

本日¥6,000　　累計¥74,000

＜出席報告＞　　田中快枝委員長

会員数	出席数	出席率	前回修正率
39名	30名	81.1%	---

事前欠席連絡　2名

●五大奉仕委員長年度計画発表●

クラブ奉仕委員会　　西山祐三委員長

手続要覧にクラブ奉仕は、クラブの機能を充実させる為に、クラブ内で会員が取るべき行動に関わるものであると唱っております。坂本ガバナーは基礎作り部門とも言っておられます。従いまして今年度はロータリーの知識をより深め実践したいと思います。又、クラブ奉仕部門が今年度は雑誌と会報委員会が一つとなり 10 の委員会となりました。

加藤会長は今年度の第１目標を会員増強としております。会員純増２名(内女性会員１名)以上を目標。又、親睦委員会は、本来の親睦に戻り、笑顔ある楽しいロータリーライフが送れる様活動する。プログラム委員会は、全会員が楽しみながら、参加できるプログラムを作るよう目指します。従いまして懇親を深め又、ロータリー情報を得るためにも家庭集会を数多く開催し、ロータリー広報活動によって市民の皆様にもロータリーを知って貰いたいと思います。

職業奉仕委員会　　齋藤栄作委員長

今年度の職業奉仕は活動方針に以下４つの柱を掲げ活動して行きます。①「四つのテスト」を職業奉仕の指針として考えて行きます。又、ロータリーの目的にも注目して行きます。②職業宣言の８項目の一つ一つをキーワードして職業奉仕を議論して行きます。③私の生業を例会でフォーマットを使って発表していただく事によりクラブホームページにも掲載して行きます。④「He profit most who serves best」「最も良く奉仕するもの最も多く報いられる」を提唱したアーサー・フレデリック・シェルドンの考え方を学ぶ事により、ロータリーの職業奉仕の理念を考える家庭集会を年回３回程度開催します。

ロータリー奉仕活動の金看板と言われて来た職業奉仕を皆さんと学んで行きたいと思います。１年間宜しくお願いします。

社会奉仕委員会　　繁田光委員長

地区の社会奉仕活動には、地区地域社会奉仕委員長の斎藤栄作会員、委員の晝間会員、ブライダル委員会の委員の吉永会員と協力し、例年以上に積極的に参加します。前年度まで設置されていた、地域発展委員会、環境保全委員会が、今年度より社会奉仕委員会に内包された為、前年度委員長の大野会員、後藤賢治会員のご協力を仰ぎながら、前年度以上の活動を目指します。

入間万燈まつりは粕谷エレクトを中心に、ロータリーの社会奉仕活動を広く一般に紹介できるよう努力します。次世代を担う子供たちへの助けとなる活動として地域交流会に参加。更にロータリー財団地区補助金を利用して入間市の発達障害児童生徒への教育機材の支援により、不登校、教育現場の混乱を無くし子供たちの健全な育成を目指します。日本とトルコの友好の礎となる様、NPO法人エルトゥールルが世界を救うの、映画事業への寄付を行い、両国のみならず世界的な相互理解と親善を目指します。一年間宜しくお願いします。

国際奉仕委員会　　新井格委員長

ロータリーの究極の目的である「世界で良いことをしよう！」と坂本ガバナーの掲げる地区テーマ「行動、ACTION」を念頭に国際理解、親善、平和の推進に向けた活動を進めてまいります。1.日豪青年相互訪問団へのクラブメンバー子弟の参加をひろく呼びかけると共に、有志による近隣国クラブ訪問など身近な国々との交流を模索します。2.世界で困窮している子供への支援。又、近隣諸国のクラブを通じての直接かつ"目の届く支援"を考える。3.ロータリー財団、米山記念奨学会の活動に協力する。以上３点を中心に、世界各地域で様々な緊張が高まっている中、世界中に仲間を持つロータリアンならではの活動を通じて、真の積極的平和貢献を進めて参ります。

青少年奉仕委員会　　新井格委員

クラブ単位では中々難しいですが、地区の活動に各部門と共に、次世代を担う青少年の育成に積極的に応援参加していきます。

■回覧、配布物

①RI 日本事務局財団室 NEWS7 月号
②既定の例会変更「一般に認められた祝日」追加
③財団国際親善学友 工藤聖彦様からのメール
④ガバナー公式訪問時テーマとグループ一覧表
⑤加藤会長より論語里仁篇
⑥入間博物館の月桂樹の植え直し報告写真
⑦ロータリアンの職業宣言
⑧7/24 ガバナー公式訪問出欠表
⑨7/31 新旧役員慰労激励会出欠表
⑩7/26Ｒ財団環境クリーン作戦出欠表
⑪他クラブ週報＆例会変更のお知らせ
⑫入間ＲＣ会員名簿確認訂正願い
⑬週報１号

会報・雑誌委員会（石川・森田・荒井・関谷）